



外国人の「居場所」②

JPGA 日本グローバルアカデミー
(Japan Global Academy)
(日本語学校：旧仁井小学校)

□教育理念

高度な日本語教育を行い、日本語の言語、文化、社会および生活などの理解を図り、もって日本および日本に関する国の発展に貢献する人材を育成することを目的とする。

- 日本語N1受験コース【日本語能力試験N1合格を目指す。】
- 実践日本語コース【看護師・介護福祉士の国家試験を目指すコース】



【淡路市じんけん市民講座生と日本グローバルアカデミー（日本語学校）の生徒と交流】

去る、10月27日に、グローバルアカデミーの生徒と意見交流し、日本語の授業を見学させて頂きました。ベトナム、インドネシア、フィリピンの20代の若者の淡路市内での暮らしぶりを具体的に聞くことができました。

日本に来てまだ7ヶ月程度の若者たちは、「日本の食べ物おいしい。でも刺身は食べられない。」「日本の気候が変、一日で暑かったり、寒かったり、日本は寒い。」「神戸は大都市でビックリだけど、淡路市はイノシシ、ハチ、ムカデ、何でもいる。」「淡路市は、静かがいい。」将来の夢を聞くと、彼らは、看護師、通訳、介護福祉士等、具体的に目標を持ち、「眼」の輝きを放ちながら話してくれました。グローバルアカデミーでは、日本での生活を支援するため、学業に支障が出ない範囲のアルバイト先を保障しています。学校の前には、送迎のマイクロバスが待っています。病院の介護のアルバイト等で、南あわじ市の病院や、遠くは、三木市の病院まで働きにいきます。

淡路市の旧仁井小学校の周辺は、「多文化村」で若者の活気ににぎわいを見せています。

人権標語特選

“あたりまえ” その日常が たからもの

東浦中学校 3年
植松 奈々

人権標語特選

イイネ！より 会ってお話 よりいいね！

中田小学校PTA
松井 好美